

新基地建設反対名護共同センターニュース

翁長知事守り 必ず新基地を止める！



神奈川・茅ヶ崎革新懇は6月30日、稲嶺進前名護市長を迎え「連帯と交流のつどい」を開催、満席の150名が参加。DVD「美ら海辺野古」13号を上映。畑田重夫さんが「市長選で落選したが稲嶺さんが日本中飛び回っている。私はここに日本の希望を見ます」と挨拶。

「安倍政権いいなりの知事を誕生させるわけにいかない」

稲嶺さんは、ゲート前で強まる機動隊の圧力に屈せず抗議行動を続けている現場の様子を熱く語り、「日本は法治国家ではなく、放置国家です。国は違法工事はやり行っている。工事は後戻りができないくらい進んでいると印象付けようとしているが、まだ数パーセントしか進んでいない。国は11月の知事選で自分達の言うことを聞く者に代えようとしているが、私たちはそんなことを許すわけにはいかない。翁長さんを守ること、新基地は止める。そのために奮闘していきたい」と述べました。最後に、参加者全員で「沖縄を返せ」を歌い、沖縄支援カンパ約10万円が集まりました。(通信・鹿子木徹氏)

「日本は放置国家？」稲嶺前名護市長
茅ヶ崎革新懇「連帯と交流の集い」に150人

土砂投入許さない！

8・11 県民大会へこそって参加を

8月11日(土) 奥武山陸上競技場 11:00~

7・7 県民集会・大行動へ！

第9回目の第1土曜の県民大行動です。違法工事を次々とすすめる8月17日からの土砂投入などはもつてのほかです。現場から安倍政権へ抗議の声を上げましょう。

- ◆日 時 7月7日(土) 午前8時~午後4時
12時~13時は県民集会(ゲート前テント)
- ◆場 所 キャンプ・シュワブゲート前
- ◆規 模 2000人
- ◆主 催 オール沖縄県民会議

「説得力のあるDVDです」 美ら海辺野古NO.13が大反響！

DVD「美ら海 辺野古」NO.13 に全国から注文が殺到しています。中には10枚、5枚と大量に注文する人もいます。

- 「DVD13は説得力のある内容で勉強になりました。多くの人に広めたい。(東京・男性)」
- 「集まりで上映し、販売もしたいので10枚送ってください。(横浜・女性)」
- ◆映像22分 頒価 500円(送料込)
- ◆お申込み・問い合わせは、名護共同センター
(本ニュースの最上覧をご参照ください)

「県の了承得ない埋立工事は違法性を構成」徳田教授

おきなわ住民自治研究所は6月30日、沖縄大学で第2回総会と記念講演・シンポジウムを開催しました。

琉球大学法文学部の徳田博人教授が「辺野古埋立承認と沖縄の自治」と題して、沖縄県政策参与の照屋義実氏(照正組社長)が「翁長知事と共に沖縄県政の豊かな発展をめざして」と題して講演しました。

知事「撤回」の法的根拠

徳田教授は「辺野古の埋立工事で、国側は留意事項を満たさず部分的実施設計だけの提出で工事を着工できるとしているが、埋立区域全体の実施設計が提出されず、県の了承を得ていない工事は、海の汚染問題などの発生で著しい違法性を構成する」として知事の「撤回」の根拠となりうることを話しました。

「平和、自立、共生」の県政

照屋参与は、翁長知事誕生直後から政策参与として「平和、自立、共生」をキーワードとして県政推進の任務にあたってきたと話しました。また、「知事は現在病魔と闘っているが胃がんも克服したこともあり、必ずや今回も克服できると考えている」と話しました。



照屋義実参与

徳田博人教授